

十年後のわたしへ

中部小・4 周藤 紡季

お元気ですか。わたしは、十さいの周藤紡季です。いよいよ二十さいですね。

今のわたしは、歌を歌うことが大好きです。歌を歌っていると、明るくて楽しい気持ちになれるし、いやなこともふき飛んでしまいます。だから、音楽のじゅ業が今一番楽しいです。新しい歌を習うと、いつもわくわくします。十年後のわたしも、歌が好きですか。もしかしたら、曲を作る人になったり、歌手になってテレビで活やくしたりしているかもしれないと思うと、とてもわくわくします。十年後も、歌ではなくても、楽しいと思うものがあるといいなと思います。

そして、れきしも大好きです。お父さんが子どものころ、れきしが好きだったえいきょうで、家に二十さいの日本のれきしのまん画があります。それに、学校の図書室で借りてくる本はほとんどれきしの本です。今も北条義時の本を読んでいます。まだ、学校でれきしについて勉強していないので、勉強するのを楽しみに待っています。それまでに、れきしについて、もっとくわしくなっれてれきし博士になりたいと思っています。

それから、本を読むことも好きです。本を読んでいると、その物語の世界に入りこめます。自分が主人公のように思えて、とてもどきどき、わくわくします。れきしを好きになったのも、本が好きで

よく図書室に行くからでした。図書室で読む本をさがしていると、れきしの本が目に入りました。あまりきょう味は無かったのですが、読んでみると、とてもおもしろくて、好きになりました。いつか、世界中の本を集めて世界に一つだけの自分の本屋を作るのいいなと思っています。

そんな十さいのわたしのしょう来のゆめは、絵かきさんかデザイナーです。小さなころから絵をかくのが好きなので、それに関係する仕事につきたいなと思っています。きっと二十さいのわたしは、絵やデザインを学ぶことのできる学校に入って、勉強しているだろうと思います。服のデザインを考えたり、ポスターや本の絵をいかたりしているわたしを思いうかべると、とてもわくわくします。いつか自分で物語を考えて、自分で絵をいかいて、わたしだけの本を作ってみたいと思っています。

十年後のわたしも、いろいろなことにたくさんチャレンジする、明るい人だいたいなと思います。いろいろと大変なこともあると思いますが、毎日楽しくすごしてくれるとうれしいです。ゆめに向かって、つき進んでください。